

久保洋子ネット通信

久保洋子

寒冷の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。35号は9月議会の一般質問報告を掲載し、下半期は自粛していた議会活動において公務や視察やイベントの実施が集中してきましたので報告いたします。コロナ禍の自粛していた活動により活発な動きができ議員活動を進めているところです。年末公私ともに多様な日々となりますが今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

9月定例月議会 9月12日一般質問（項目・答弁主な要旨）

問1)泉鏡花文学賞について

泉鏡花文学賞は昭和48年泉鏡花の生誕100年を記念して制定されたものです。

- ・泉鏡花文学賞制定の意義とこれまでの評価
- ・50周年記念事業の開催概要等について
- ・鏡花文学賞・市民文学賞の将来像について

答弁)村山市長

泉鏡花市民文学賞は、市民の文芸活動の励みと文芸分野の下支えの役割を果たしてきた。泉鏡花文学賞は文壇において高い評価を得ている。今後は功績を後世に伝えるとともに普遍的価値と輝きを放つよう更なる振興に向けて取り組む。

問2)高齢者の社会参加について

- ・アクティブシニアの就労支援
- ・社会参加の現状と取り組みについて他数点

答弁)高柳福祉健康局長

アクティブシニア活躍応援窓口を開設し様々な情報提供し、活動内容紹介実践事例集を発行している。本年11月に千寿閣で活躍応援窓口を開催する。新たに地域福祉応援セミナーにて活動希望者と関係者とのマッチングの企画をする。

問3)高齢者のフレイル対策について

- ・コロナ禍で顕在化した高齢者の心身の変化の調査・対面事業について他数点

答弁)村山市長

今議会に市民の健康実態調査実施予算を図っている。対面での交流する機会を泉野福祉健康センターのスタジオにて運動、栄養、口腔ケアなど実施。問診を加え未病の留意を図る。

問4)コロナ禍での依存症について

・小中学生のネット・ゲーム指導及びゲーム依存予備軍の対策について他数点

答弁)野口教育長

各学校は夏季休業前に就寝1時間前からまた長時間使用ICT機器を控える等指導。

2学期直前には遅刻・早退・欠席あれば原因を把握する。保護者にインターネットのルール・マナー講演会などで情報共有している。

問5)学校移転等整備について

小将町中学校を兼六小学校舎に改修する基本整備案と移転までの整備スケジュール及び兼六小学校の移転後の利活用について他数点

答弁)野口教育長

中学校舎から小学校仕様にするため階段の手すり、廊下の手洗い場、特別教室の机の高さを児童の身長に合わせる。登下校時やグラウンドでの活動を見通せるよう職員室・保健室の配置工夫し児童の安全を図る。エレベータ設置でバリアフリー化を推進し木のぬくもりが感じられる内装や照明のLED化で学習環境の充実を図る。体育館はプレイルームや災害時の機能強化の災害備蓄倉庫を設ける。来年度に現校舎や体育館、外構に関わる実施設計を行い令和6年度に校舎改修を行い令和7年度に兼六小学校の供用開始の予定。

答弁)村山市長

兼六小学校移転後の利活用は校舎の築50年経過で耐久性の考慮や移転スケジュールを踏まえ地元の声をお聞きしながら部局横断し対応する。(市長)



医療と福祉と地域をつなぐ

久保洋子 議員事務所
〒920-0014 金沢市諸江町36-17
TEL.076-264-3536
FAX.076-264-3536
URL.https://kubo-yoko.com/



9月議会質問から 高齢者の社会参加について

～介護保険サービスではない新しく社会参加のための生活支援サービスを超高齢社会のいまこそ求める～

今年2022年は団塊世代の先頭である1947生まれが75歳となり2024年には団塊世代の全てが75歳以上となり国民の6人に1人が75歳以上となる日本は超高齢者大国になります。その一方高齢者のイメージそのものが昔と変わってきています。日本老年学会は現在の高齢者において体力や運動能力の調査から10年～20年前と比較して5歳から10歳も若返っているとデータを示し、活発な社会活動が可能な高齢者が大多数を占めていると発表しています。

また、大多数の高齢者自身、外出し、人と交流し、社会参加することが、健康状態の維持や精神面の安定のために重要であることを、自分自身でも実感しています。ただ長生きするだけじゃなく健康長寿を目標として生活している姿が見えます。

例をあげれば本市には高砂大学校同窓会という高齢者の生涯学習活動を主に共同募金活動やボランティアなど熱心に取り組む団体があります。会員の87%は70歳から89歳の年齢層で平均年齢は82.5歳です。

同窓会では俳句や川柳、社交ダンスなど59のクラブグループ活動があり複数のグループに加入し活動している方々も大勢います。

ところが高砂大学校同窓会の大きな悩みが会員減少です。団体ではここ5年間で会員約900人の減少があり、入会者より退会者が倍増して8月末現在会員数は2110名とお聞きしました。

このように会員減少は高砂同窓会に限らず他の高齢者団体においても共通する悩みではないでしょうか。

働く高齢者が増えている背景もあります。また、80歳代高齢者の抱える生活の課題を考えますと一つは免許の返納で移動の足がなくなる。さらに荷物为重たいと感じること。バス停から目的地まで徒歩がきつくなったなど。これらのことを思えば、特に後期高齢者層が活動を続けるためには、家の中から外への自立を支援する必要があると存じます。介護保険サービスではない新しく社会参加のための生活支援サービスを超高齢社会のいまこそ求められるのではないのでしょうか。

金沢市女性安心生活支え合い支援事業 つながりサポートプロジェクト金沢

～9/19 プレミアムイベント開催～

「北陸で唯一介助犬と生きる平野友明さん講演会」



障害あるなかポジティブな生き方の平野さんの講演。介助犬ピースケ(黒のラブラドル)。前介助犬タフィー(白のラブラドル)のお仕事の実演もあり好評。



12/11
クリスマスイベント開催



9/20~9/21

自民党金沢市議員会の会派中央要望と勉強会
(写真は20日)岡田 直樹国務大臣室にて
(21日は中央勉強会)「近年の自然災害について」
講師は立岩 里生太復興庁知見班参事官



9/23

傾聴ボランティアの会第21回市民公開講演会
「在宅医療で最後まで元気に」
講師:金沢ホームケアクリニック 黒瀬 亮太 院長
(写真)黒瀬講師と傾聴ボランティア役員



10/9

「かなざわ国際交流まつり2022」 「KOGEIフェスタ!2022」同日開催

・市庁舎前広場での開催30回記念の国際交流イベントは大にぎわい。(写真左)
・しいのき迎賓館広場は金沢の工芸品を見て、触れて楽しむKOGEIフェスタ。経済局課長と職員はPR活動です。(写真右)



10/11~10/13

デジタル戦略特別委員会行政視察

・加古川市スマートシティ構想について
・北九州市スーパーシティ構想について
・大分市情報化推進計画アクションプランについて
(写真)委員会メンバー大分市議会議場にて



11/4

女性起業家交流会inHOKURIKU(JKK)活動

裁判所見学・リアル裁判を傍聴しました。
JKK会員の浮田弁護士から弁護士の仕事を学ぶ。



11/12

もろえオレンジカフェさくら訪問

薬剤師さんから香りと認知症のお話しを聞き、折り紙でうさぎを折り、におい袋づくりをしました。折り方の説明書を見ながら折り紙をすること自体が認知症予防になります。

8月~11月の主な議員活動

(写真撮影時のみマスク外しています)



8/24~8/26

自民党同期会の視察課題調査

・北広島市「北海道ボールパークFビレッジ構想」について(建設地視察含む)
・ニセコエリア倶知安町における開発事業について(現地案内は田中倶知安町議)
(左から)高岩市議・野本市議・久保・不破県議



8/28

味噌蔵・材木地区合同市民防災訓練

総括の両地区連合町会長と村山市長と共に



9/3

映画「189」上映会&監督とEXEプロデューサーのトークセッション

189とは「いちはやく「児童虐待から子供を助けるための全国共通児童相談所虐待対応ダイヤル」です。ズバリ電話番号が映画のタイトル。本市や県内の方々に189の存在を知ってもらうために自主上映の協力をさせて頂きました。

(左)吉野EXEプロデューサー(中央)加門監督
参加いただいた女性県議・市議等



8/30

西垣敦子石川県副知事訪問

県看護協会長、県連盟会長と県内看護職の現状等報告及び意見交換

(前列左から)北村連盟会長・小藤協会長
(後列左から)小林協会専務・久保・西垣副知事・安居県議



9/11

伝統加賀友禅工芸展にて(県立美術館)

(写真左)由水十久先生と出展作「琉球の風」
(写真右)中町博志先生と加賀友禅大使の時國さん(母娘)



[12月定例会議会日程]

12月2日(金)開会~12月16日(金)閉会

12日(月)・13日(火)・14日(水) 質疑・一般質問